【レジメン名】FOLFIRI＋パニツムマブ療法

【病名】RAS 野生型 治癒切除不能・進行再発の大腸癌

【投与量】

Day 1 に投与

パニツムマブ　6 mg/kg：60 分かけて※[1])

イリノテカン　150 mg/m²：90 分かけて※[2])

レボホリナートカルシウム　200 mg/m²：120 分かけて※[2])

フルオロウラシル(急速静注)　400 mg/m²：全開投与(10 分ぐらいかけて)

フルオロウラシル(持続静注)　2400 mg/m²：46 時間持続投与

1 クールを 14 日間とする

※[1]）投与量 1000 mg 超える場合 90 分以上かけて

※[2]）同時に投与

	Day 1	Day 2	……	Day 15
パニツムマブ	↓			↓
イリノテカン	↓			↓
レボホリナートカルシウム	↓			↓
フルオロウラシル(急速静注)	↓			↓
フルオロウラシル(持続静注)	→	→		→

★備考

・パニツムマブ投与時に発現する infusion reaction を軽減させる為、投与前に抗ヒスタミン剤（ジフェンヒドラミン）の投与を施行。

・中等度催吐性リスク。